

単施設用

(調査 ・ 研究) 実施についてのお知らせ

令和2年11月12日

【研究課題名】

新型コロナウイルス感染症における重症化と予後因子の検討

【研究期間】

2020年11月12日～2023年12月31日

【研究対象】

2020年4月1日～2020年9月30日までの期間、沖縄県立中部病院にてPCR検査にてCOVID19陽性となった患者様

【研究目的・意義】

本研究の目的は、

- 1) 当院で経験したCOVID-19感染症を軽症、中等症、重症に分類し、それぞれの群での患者背景、臨床的特徴、画像所見などについて検討する。
- 2) COVID-19感染症の重症度を予測する因子を抽出する。
- 3) 関連する背景因子、基礎疾患、画像所見を組み合わせ、重症化を予測する新たなスコアリングを提案する。

【研究方法】

診療録を用いた後ろ向きコホート研究。したがって、侵襲、介入はない。

【研究に用いられる試料・情報の種類】

診療録を用いて、下記情報を収集する。

<患者背景>

年齢、性別、body mass index、喫煙歴（喫煙者なら1日本数と年数）

<基礎疾患>

心疾患、慢性閉塞性肺疾患、特発性間質性肺疾患、

<画像所見>

COVID-19 肺炎の診断日に最も近い日に撮影された胸部 CT 所見を以下のように分類する。

- ① すりガラス陰影、② コンソリデーション、③ 結節陰影、④ 気管支拡張、⑤ 容積減少、⑥ 有病変肺葉数

<治療経過>

- ・発症から薬剤投与（レムデシビル、デキサメサゾン、ヘパリンなど）開始までの期間
- ・転帰（軽快、死亡）

【個人情報の取扱い】

匿名化した情報から研究対象者を識別するための対応表を作成する。この対応表の作成は研究責任者が行い、パスワードでロック可能な個人情報保管専用のUSBに保管し、各施設の施錠可能な場所に研究責任者の下、厳重に保管する。また学会発表時、論文作成時には個人が特定できる情報は用いない

【本研究に関する問い合わせ先】

沖縄県立中部病院 診療科名：呼吸器内科 担当者名：長野 宏昭
沖縄県うるま市宮里 281 番地
TEL：098-973-4111（代表）